

競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件 名 東京国際空港旧整備場地区建物解体工事

開札年月日 平成29年2月28日（落札決定日 平成29年4月5日）

開札場所 東京航空局

落札金額 ￥ 332,640,000 -

落札者 (株) 渡辺組

予定価格 ￥ 564,105,600 -

積算額 ￥ 564,105,600 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥ 522,320,000 -

調査基準価格 ￥ 499,305,600 - 調査基準価格の100/108 ￥ 462,320,000 -

基準評価値 19.1453

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
(株) 渡辺組	108.50	308,000,000	35.2272	○				落札
立花建設(株)	108.50	384,300,000	28.2331	○				
前田建設工業(株)	-	入札無効	-					
(株) JALファシリティーズ	-	入札無効	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。

※ 評価値は、評価点 ÷ 入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査制度対象工事に係る 特別重点調査の実施概要

工 事 名 : 東京国際空港旧整備場地区建物解体工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社渡辺組 神奈川県横浜市中区南仲通3-31

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	取引期間の長い下請負業者の協力の下、解体工事を請け負うに当たり常時使用している価格にて見積もりを行い、支障の無い価格で入札を行った。
2 下請予定業者等の状況	長年の取引関係がある協力会社を下請業者とする予定である。
3 配置予定技術者の状況	監理技術者（一級建築施工管理技士・監理技術者資格証）1名 現場代理人（一級建築施工管理技士・監理技術者資格証）1名
4 契約対象工事付近における手持工事の状況	無し
5 契約対象工事に関連する手持工事の状況	無し
6 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	特段無し
7 手持資材の状況	無し
8 資材購入先及び購入先と入札者との関係	無し（協力会社にて調達）
9 手持機械数の状況	無し
10 機械リース元の状況	該当なし（協力会社が保有）
11 労務者の具体的供給見通し	協力会社より労務者を確保予定。 なお、労務単価は当局が使用している労務単価と同等となっている。
12 工種別労務者配置計画	適切に配置されていることを確認した。
13 建設副産物の搬出地	建築副産物は、許可を受けた近郊の処分場を有する業者へ搬出することとしている。
14 建設副産物の搬出及び資材等の搬入に関する運搬計画書	建設副産物及び資材等の運搬計画について、発注仕様書等で要求している要件に適合していることを確認した。
15 品質確保体制（品質管理のための人員体制）	一級建築施工管理技士の資格を有する監理技術者が、各工種の品質管理に係る指導及び品質・出来型の管理を実施することを確認した。
16 品質確保体制（品質管理計画書）	品質管理のための各種試験及び費用の計上を確認した。
17 品質確保体制（出来形管理計画書）	工事の品質確保のために行う出来形管理の検査体制及び各種検査に要する費用について確認した。
18 安全衛生管理体制（安全衛生教育等）	必要項目を計上していることを確認した。
19 安全衛生管理体制（点検計画）	仕様書等で要求している要件に適合していることを確認した。
20 安全衛生管理体制（仮設置計画）	仕様書等で要求している要件に適合していることを確認した。
21 安全衛生管理体制（交通誘導員設置計画）	本件において該当なし
22 誓約書	本件において該当なし
23 施工体制台帳	調査資料にて確認した結果、不適切なものではないことを確認した。
24 過去に施工した公共工事名及び発注者	横須賀（22）久里浜地区外既設建物解体等工事／南関東防衛局 総合福祉センター解体工事／横浜市 旧鶴見工業高等学校（東側）解体工事／横浜市 ほか

25 経営内容	調査対象者は官公庁発注の業務を数多く受注している。
26 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事における工事費用については、共通仮設費及び一般管理費等が当局における積算上の金額との比率において大きく低減しているほか、直接工事費及び現場管理費についても積算上との金額と比較して低下していることから、低入札となっていることを確認した。 ・直接工事費について、主工事を長年の取引実績のある複数の下請業者より見積をとることにより、さらなる価格競争を行っている。当該下請予定事業者は、解体工事に特化した事業者であり、工法、機材等、当局の想定と比較してより効率的に実施可能であることから、コストの縮減となっていることを確認した。 ・共通仮設費について、直接工事費の低減による低減のほか、下請予定事業者が保有する機械を使用することにより、コストの縮減を図っていることを確認した。 ・一般管理費を企業努力により低減することにより低減をしていることを確認した。 ・過去の公共工事の成績評定より、低入札調査を経て契約した案件を含めて良好な施工実績があることを確認した。 ・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。 <p>以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
27 公共工事の成績情報	過去の実績においては低入札調査を経て契約した案件を含め良好に施工されている。
28 経営状況	4/4問い合わせ 4/4回答 経営状況－特段問題なし
29 信用状況	無
30 その他の必要事項	無